

アンケート調査

Q1:法人情報

質問項目	記入欄
法人名 (支店名)	
部署名	
担当者名	

Q2:賃貸住宅に関する情報(法改正や新制度など)の主な入手先を教えてください。(複数選択可)

☐	1:業界団体(宅建協会や全日協会)からの情報提供
☐	2:賃貸住宅に関するセミナー・勉強会
☐	3:賃貸住宅に関する通信情報誌・新聞・雑誌
☐	4:不動産情報ポータルサイト
☐	5:不動産会社のホームページ
☐	6:その他

Q3:貴社が保有または管理している賃貸住宅のおおよその戸数及び空き室数を教えてください。

(高齢者向け優良賃貸住宅、サービス付き高齢者向け賃貸住宅等を含む)

	管理物件			
			うち空き室	
1DK,1LDK	約	戸	約	戸
2DK,2LDK	約	戸	約	戸
3DK,3LDK	約	戸	約	戸

「居住確保要配慮者」への入居支援についてお尋ねします。

Q4: 貴社が保有または管理している賃貸住宅において、住宅確保要配慮者の入居を断ることはありますか。属性ごとに、ご回答ください。

	1: 入居を断ることはない	2: 条件によっては入居を断る	3: 入居を断ることが多い	4: 原則入居を断る	5: 該当する入居希望者はいない
1: 高齢者	☐	☐	☐	☐	☐
2: 低額所得者・生活困窮者	☐	☐	☐	☐	☐
3: 障がい者(身体)	☐	☐	☐	☐	☐
4: 障がい者 (知的・精神)	☐	☐	☐	☐	☐
5: ひとり親世帯	☐	☐	☐	☐	☐
6: 外国人	☐	☐	☐	☐	☐
7: DV被害者	☐	☐	☐	☐	☐
8: 犯罪被害者	☐	☐	☐	☐	☐
9: 矯正施設退所者 (刑務所出所者等)	☐	☐	☐	☐	☐
10: 災害等の被災者	☐	☐	☐	☐	☐
11: LGBTQ	☐	☐	☐	☐	☐
12: その他 ()	☐	☐	☐	☐	☐

Q5:Q4で「原則入居を断る」、「入居を断ることが多い」、「条件によっては入居を断る」とご回答していただいた方に質問です。

住宅確保要配慮者の入居を断る理由は何ですか。属性ごとに、ご回答ください。(複数選択可)

	1. 高齢者	2. 低額所得者・生活困窮者	3. 障がい者(身体)	4. 障がい者(知的・精神)	5. ひとり親世帯	6. 外国人	7. DV被害者	8. 犯罪被害者	9. 矯正施設退所者(刑務所出所者等)	10. 災害等の被災者	11. LGBTQ	12. その他()
1:高齢者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2:低額所得者・生活困窮者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3:障がい者(身体)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4:障がい者(知的・精神)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5:ひとり親世帯	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6:外国人	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7:DV被害者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8:犯罪被害者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9:矯正施設退所者(刑務所出所者等)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10:災害等の被災者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11:LGBTQ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
12:その他()	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

Q6:貴社が保有または管理している賃貸住宅において、住宅確保要配慮者(※)の入居を断る場合、どなたが決めていることが多いですか。

(最も多いものを選択してください。)

※高齢者や低所得者など、経済的・社会的理由により、市場において自力で適正な水準の住宅を確保することが困難で、住宅の確保に特に配慮を要する方のことをいいます。

☐	1:貴社の判断
☐	2:賃貸住宅の所有者(大家)
☐	3:家賃債務保証会社
☐	4:その他()

Q7:住宅確保要配慮者の入居に関する問い合わせや相談を受けたことはありますか。

また、どのような方を通して問い合わせを受けましたか。(複数選択可)

☐	1:本人から直接
☐	2:家族、親族
☐	3:知人、友人
☐	4:居住支援法人
☐	5:高齢者や障がい者の支援を行う法人等(ケアマネジャー、社会福祉士、介護福祉士等)
☐	6:低額所得者・生活保護に関する支援者(ケースワーカー等)
☐	7:医療法人等(医療ソーシャルワーカー、コミュニティソーシャルワーカー、精神保健福祉士)
☐	8:DV被害者支援を行う法人等
☐	9:外国人の支援を行う法人等
☐	10:刑務所出所者支援を行う法人等(保護司等)
☐	11:地方公共団体(行政職員) _____ 課
☐	12:問い合わせを受けたことがない
☐	13:その他

Q8:住宅確保要配慮者の入居相談や入居後の対応で困った際、これまでどこに相談しましたか。

(複数選択可)

☐	1:地方公共団体(行政職員) _____ 課
☐	2:居住支援法人
☐	3:福祉関係機関・支援者
☐	4:医療機関
☐	5:不動産関係団体・他の不動産事業者
☐	6:家賃債務保証会社
☐	7:賃貸住宅の所有者
☐	8:その他()
☐	9:相談したかったが、相談先が分からなかった
☐	10:特に相談していない／困った経験がない

Q9:賃貸住宅を保有または管理する上で困っていること、不安なことはありますか。(複数選択可)

☐	1:住宅や設備の老朽化・陳腐化
☐	2:修繕やリフォームができていない
☐	3:空き室が多い・増えている
☐	4:家賃の値上げが困難
☐	5:家賃滞納者がいる
☐	6:管理会社や仲介会社とのトラブル
☐	7:入居者や入居者間のトラブル
☐	8:入居者の孤独死に伴う残置物の処理の対応が増えている (相続人不存在及び相続放棄による貸主負担、事故物件化など)
☐	9:入居者の高齢化
☐	10:認知症や障がい等がある入居者への対応
☐	11:緊急時の連絡先・対応者の確保
☐	12:入居後に支援が必要となった場合の相談先が分からない
☐	13:特に困っていることはない

Q10:住宅確保要配慮者の受入れを進めるため、どのような支援や仕組みがあれば対応しやすくなると思いますか。(複数選択可)

	1: 居を拒絶 物の難	2: 難 に関する の状況や要 な援	3: 難 の難	4: 難 の難	5: 難 の難	6: 居形 の難	7: 難 ・補 等の	8: 金 ・難	9: 難 の難 ・難	10: 難 の難 の難 ・難	11: 施 受	12: 他 ()
1: 高齢者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2: 低額所得者・生活困窮者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3: 障がい者 (身体)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4: 障がい者 (知的・精神)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
5: ひとり親世帯	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6: 外国人	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
7: DV被害者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
8: 犯罪被害者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
9: 矯正施設退 所者(刑務所出 所者等)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
10: 災害等の 被災者	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
11: LGBTQ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

Q11:入居者の安否確認や見守りサービスなどの取り組みを実施していますか。また、居住支援に関して独自に工夫している事があれば教えてください。

☐	1:実施している 内容:()
☐	2:実施していない
☐	3:その他 () 例:現在、導入に向けて検討中
☐	4:工夫していること(自由記入) () 例:毎月家賃を持参してもらって安否確認をしている、入居者に簡易な建物管理をしてもらっている など

Q12:住宅確保要配慮者への居住支援について、市や今後の居住支援体制に期待することはありますか。

☐	困ったときに相談できる窓口の明確化
☐	不動産事業者と福祉関係者をつなぐ仕組み
☐	個別事例について関係者で相談・検討できる場
☐	入居前の支援
☐	入居後の見守り・生活支援
☐	緊急時の対応
☐	制度や地域の支援機関・サービスに関する情報提供
☐	賃貸住宅の所有者に対する理解促進・情報提供
☐	研修会・勉強会の開催
☐	その他()
☐	特になし

Q13:今後の勉強会で取り上げてほしいテーマや、住宅確保要配慮者への対応について知りたいことがあればご記入ください。

Q14:市に対するご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご回答ください。

設問は以上です。

ご協力いただきありがとうございました。